イムノアッセイによる残留農薬測定法

1.試験のねらい

農産物の残留農薬の測定に近年イムノアッセイ(酵素免疫測定法)が導入されつつある。そこで本法を県内で活用するため、主要な作物でのイムノアッセイ法の実用性を確認する。

2.試験方法

(1) 農薬無散布試料の測定

アセタミプリド、イプロジオンおよびカル バリルを散布していない作物(表)の農薬残 留値を機器分析法(従来の前処理方法に液体 クロマトグラフ質量分析計を使用した測定 法)とイムノアッセイ法で比較した。

調査実施農薬、農産物の組み合わせ表						
	農薬名(商品名)					
作目	アセタミプリド	イプロジオン	カルバリル			
	(モスピラン)	(ロブラール)	<u>(デナポン)</u>			
いちご						
トマト						
きゅうり						
なす						
なし						
ご ドニ						

(2) 作物抽出液への農薬の添加試験

アセタミプリド、イプロジオンおよびカルバリルについて(1)の各作物抽出液の希釈倍率を51 倍(既定分析法での最低倍率)~510倍、測定時の添加濃度を一律にし、標準液のみの測定値を理 論値として比較した。

理論値に対する <u>測定値 (作物液 + 標準液)</u> × 100 測定値の比(%) 理論値 (希釈溶液 + 標準液)

3. 試験結果および考察

(1) 農薬無散布試料の測定

農薬無散布試料の機器分析による測定値はすべての作物と農薬で0.01ppm未満であった。イムノアッセイ法の測定値ではアセタミプリドおよびカルバリルにおいてすべての作物で定量限界以下となった。イプロジオンについてはぶどう、いちご、なすおよびトマトでイムノアッセイ法での測定値が定量限界を超えたが、最も測定値の高いぶどうでも0.21ppmで基準値25ppmの1/100以下であった(表-1)。

(2) 作物抽出液への農薬の添加試験

作物抽出液への添加試験を行った結果、測定値が理論値に対して93~124%の範囲にあった。カルバリルとぶどうの組み合せでは希釈倍率が最も小さい51倍で124%であったものの、102倍では95%となり理論値に近づいた。他の組み合わせでも希釈することで精度の改善がみられ、夾雑物による影響の軽減が考えられた。102倍以上の希釈倍率では今回供試したすべての農薬と作物の組み合わせでイムノアッセイ法による測定値が理論値に対して100±10%の範囲に収まり、残留基準値の測定が精度良くできることを明らかにした(表-2)。

4. 成果の要約

トマト、なし等 6 作目に対するアセタミプリド、イプロジオンおよびカルバリル 3 農薬の残留値がイムノアッセイ法で測定できることを明らかにした。

(担当者 環境技術部 環境保全研究室 池澤和美)

表-1 農薬無散布試料の測定値

衣- 辰衆無敗仰武科の測を個						
農薬	作目	機器分析	イムノアッセイ			
		ppm	ppm			
アセタミプリド	なす	<0.01*	<0.02*			
	きゅうり	<0.01*	<0.02*			
	トマト	<0.01*	<0.02*			
	ぶどう	<0.01*	<0.02*			
カルバリル	なし	<0.01*	<0.08*			
	ぶどう	<0.01*	<0.08*			
イプロジオン	なし	<0.01*	<0.08*			
	ぶどう	<0.01*	0.21			
	いちご	<0.01*	0.09			
	なす	<0.01*	0.09			
	きゅうり	<0.01*	<0.08*			
	トマト	<0.01*	0.08			

^{*:}定量限界以下

表-2 農薬の添加試験結果

表-2 農楽の添加証				
農薬名	作目	作物溶液の	残留相当值 [*]	理論値に対する
(添加濃度)	(基準値)	希釈倍率	ppm	測定値の比(%)
	なす	51	0.102	105
	(5 p p m)	102	0.204	100
		510	1.02	95
	きゅうり	51	0.102	118
	(5 p p m)	102	0.204	107
アセタミプリド (2ppb)		510	1.02	103
	トマト	51	0.102	103
	(5 p p m)	102	0.204	108
		510	1.02	106
	ぶどう	51	0.102	109
	(5 p p m)	102	0.204	107
	, ,	510	1.02	97
	なし	51	0.51	111
	(1 p p m)	102	1.02	99
カルバリル		510	5.1	96
(10ppb)	ぶどう	51	0.51	124
(11 /	(1 p p m)	102	1.02	95
	, , ,	510	5.1	96
	なし	51	0.51	114
	(10ppm)	102	1.02	96
		510	5.1	97
	ぶどう	51	0.51	117
イプロジオン (10ppb)	(25ppm)	102	1.02	104
		510	5.1	101
	いちご	51	0.51	112
	(20ppm)	102	1.02	108
	, ,	510	5.1	94
	なす	51	0.51	101
	(5 p p m)	102	1.02	104
		510	5.1	108
	きゅうり	51	0.51	110
	(5 p p m)	102	1.02	108
		510	5.1	106
	トマト	51	0.51	108
	(5 p p m)	102	1.02	93
	,	510	5.1	99

^{*:} 残留相当值(ppm)= 添加濃度(ppb)×希釈倍率×1/1000

栃木県農業試験場 研究成果集25号